

学校連携型小学校高学年向け 環境教育プログラムの作成と災害時に 活躍できる若手エコリーダーの養成

〒770-0803
徳島県徳島市上吉野町2丁目5-3
グランディール105
電話:088-635-5187
E-mail:npo_okarakoubou@yahoo.co.jp

ひろげる助成

3年目

実践



宮城県内小学校を訪問しての環境交流学習会

環境教育プログラムの作成

1学年分

若手エコリーダーの養成

53人

今年度計画の達成度

85%

活動の全体目標に対する達成度

85%

苦労した点と工夫した点



■ 苦労した点

小学校高学年という学習の基礎を積み上げる過程において、興味・関心などの評価設定と、より学びを深めたいような楽しい学習現場作りに苦労した。

■ 工夫した点

児童が自ら興味を持って学習できるよう、実践型プログラムを中心とした展開を意識した。本プログラムをきっかけに自分達主体の学びがスタートできるよう工夫した。

課題

環境教育を行える人材はまだ不足しており、環境教育をリードできる若手エコリーダーの養成に取り組むとともに、学校現場で体系的に学べるプログラム作りが必要である。

目標

本活動により作成された環境教育プログラムが学校現場で活用され、小学生を含む若い世代をリードできるエコリーダーが講座受講生の50%以上となる。

活動内容と成果

徳島県内では、高校生・大学生を中心に「若手エコリーダー養成講座」を実施し、環境教育プログラムの指導講座や自らが環境問題について考える場を提供してきた。徳島環境カウンセラー協議会の講師にも協力していただき、周囲に普及・啓発できる人材の育成を行った。また、講座により養成されたエコリーダーは、徳島県内の環境教育団体主催のキャンプにスタッフとして参加したり、宮城県を訪問しての環境教育学習会のサポートメンバーとして参加するなど、講座のみならず実践の場での活躍がさまざまな場面で見られた。



若手エコリーダー養成のための出前授業

全助成期間の活動を振り返って

小学生の環境問題に対する興味・関心のきっかけ作りができたと感じるとともに、高校生・大学生の成長が感じられた。環境教育に対する必要性を感じてもらうことができた事に加え、小学生などを指導する立場としてプログラムに参加し、周囲の管理と責任という点で著しい成長があったと考えている。講座だけではなく実践の場を提供し、実際に子ども達と一緒に活動するというスタイルが非常に効果的だったと考えている。



小学校での環境教育プログラムの引渡し

今後の展望

作成した環境教育プログラムの普及活動と、若手エコリーダーのさらなる活躍の場の提供に取り組む。徳島・宮城両県の教育現場への働きかけを行い、総合学習等の時間に組み込まれるよう取り組む。また、環境教育研修等の開催や、関連団体などへのスタッフ派遣等も積極的に行い、より実践的に活動できる舞台を提供していく。さらには、我々の取組を全国の高校生・大学生へ水平展開し、小学校へ垂直展開ができる仕組み作りにも努める。